

(配 布 先)

支店長・副支店長

施工担当部署長、建設所長

副部長・副所長・統括工事長

安全長・安全主任

工事長・工事主任

事務連絡（安-2022-14）

令和4年6月7日

関西支店 安全環境部長

災害多発緊急事態への対応について(再指示)

先日、関西支店管内の作業所で、重量物を扱う作業中に腰を痛める災害、バックホウで揚重作業中作業半径内の作業員を排除せず吊荷鋼材と接触させる災害、玉掛時作業態勢を崩し足を滑らす災害が5月末から連続して発生しています。(別紙6～8参照)

今年度は6月6日付で8件の不休災害と8件の統計外労災が発生し、ここ3年の中で最悪のペースになっています。

全社においても災害が多発している状況において通達(安環安)22-03を受け、示達本(安環安)22-02により、災害多発緊急事態への対応についての緊急指示を出し、多発する災害発生に何とか歯止めをかけるよう再発防止策の徹底を強く指示したにもかかわらず、休業4日以上災害が引続き発生しています。(別表及び別紙1～5参照)

このように、なかなか災害発生に歯止めがかからない危機的状況をみて、建築・土木安全環境総括より、これらの災害情報を共有し、特別な緊張感をもって、災害防止にあたらせるよう指示がありました。

災害の発生状況をみると、不安全行動によるものが多いことから、作業員ひとり一人に災害の連鎖を自分事として捉えさせ、緊張感を持って作業に当らせることが必要不可欠と思われます。

については、示達本(安環安)22-02(別紙A)の緊急指示に基づき、すべての作業所において、先端作業員まで漏らさず危機感を共有させ、この危機的状況からの脱却に取組ませることを改めて強く指示します。

※この事務連絡は、示達本(安環安)22-03(令和4年5月31日)安全環境本部発行に基づき作成しました。

以 上

(配布先)
関係部門長・支店長
部門安全管理総括責任者
部門安全環境部長

示達本(安環安)22-02
令和4年5月20日

安全環境本部長

災害多発緊急事態への対応について(緊急指示)

通達(安環安)22-03により、災害多発緊急事態への対応についての緊急指示が発行されました。

災害の状況を分析すると、被災者が60歳以上である災害が4件、現場勤務日数が2週間以内である災害が5件、請負金が100億円を超える大型現場で発生した災害が5件と「高齢の作業員」「新規入場者」「細部の監視が難しい大型工事」での災害発生が多いという傾向がみられます。(別表及び別紙1～11参照)

については、各部門において、当社の安全に関する危機的状況を作業所関係者にもれなく伝えるとともに、多発する災害発生に何とか歯止めをかけるよう、下記事項の徹底を強く指示します。

記

1. 全ての現場で緊急安全大会を開催し、現在の危機的状況を作業所関係者に周知し、危機感を先端の作業員まで漏れなく浸透させること
2. 現場設備や作業状況の再点検を実施し、特に墜落のおそれがある作業については、ダブルセーフティが有効に機能していることを確実に確認すること
3. ラインや事業主、職長会等のパトロールの実施とともに、監視カメラやリモート巡視等の活用により、監視の空白が生じない管理を徹底すること
4. 高齢作業員の適正配置を再確認するとともに、「エイジフレンドリー」の観点から設備や作業内容の点検を行うこと

以 上

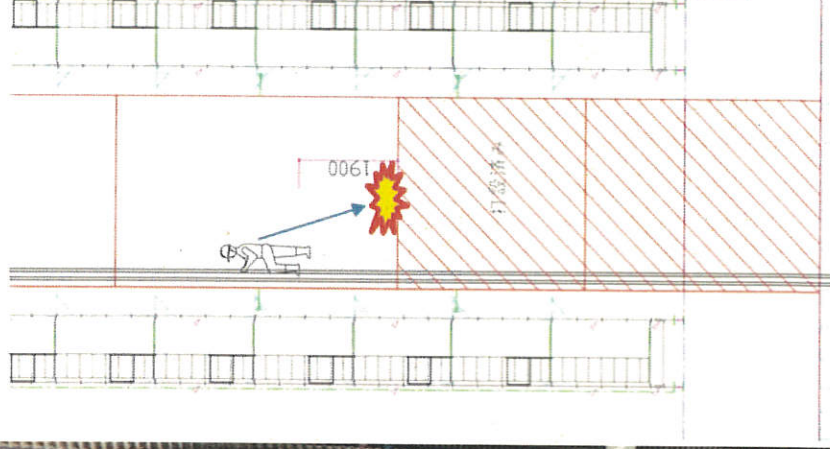
< 災害一覧表 (休業4日以上) >

2022.5.31
安全環境本部

No.	被災情報					発生状況	事故型	休業 見込 日数
	発生日時	天気	年齢	勤務 日数	経験	請負金 (概算)		
16	5/26(木)16:15頃	雨	34歳	140日	6年2ヶ月	21,000百万円	転落	10日
15	5/25(水)12:00頃	晴	42歳	10日	21年0ヶ月	10,000百万円	転倒	30日
14	5/24(火)13:30頃	晴	55歳	150日	16年0ヶ月	79,000百万円	墜落	90日
13	5/20(金)14:40頃	曇	50歳	120日	20年8ヶ月	42,000百万円	転倒	60日
12	5/18(水)17:17頃	晴	64歳	700日	31年1ヶ月	17,000百万円	転落	30日
11	5/13(金)15:30頃	雨	69歳	2日	11年1ヶ月	33,000百万円	墜落	90日
10	5/13(金)10:15頃	雨	28歳	14日	11年0ヶ月	3,000百万円	墜落	21日
9	5/10(火)15:00頃	晴	68歳	72日	33年6ヶ月	1,000百万円	転落	90日
8	5/06(金)14:54頃	晴	50歳	1日	26年9ヶ月	8,000百万円	はさまれ 巻込まれ	30日
7	4/29(金)16:10頃	雨	29歳	15日	6年1ヶ月	48,000百万円	激突 墜落	60日
6	4/28(木)11:40頃	晴	64歳	255日	31年1ヶ月	6,000百万円	転倒	42日
5	4/25(月)8:00頃	晴	63歳	27日	17年4ヶ月	10,000百万円	はさまれ 巻込まれ	14日
4	4/22(金)7:45頃	晴	36歳	4日	14年6ヶ月	31,000百万円	はさまれ 巻込まれ	90日
3	4/20(水)10:00頃	快晴	29歳	14日	10年4ヶ月	500百万円	転落	60日
2	4/15(金)12:20頃	曇	40歳	238日	5年0ヶ月	18,000百万円	はさまれ 巻込まれ	7日
1	4/13(水)14:05頃	晴	42歳	1,202日	15年11ヶ月	5,000百万円	転倒	14日

(転 落) 橋脚構築工事で作業員が1.9m転落

- ◇ 発生日時：2022年5月18日（水）午後5:17分頃
 ◇ 被災者：その他職種工 64 歳（所属） 経験 31年1ヶ月



【発生状況】

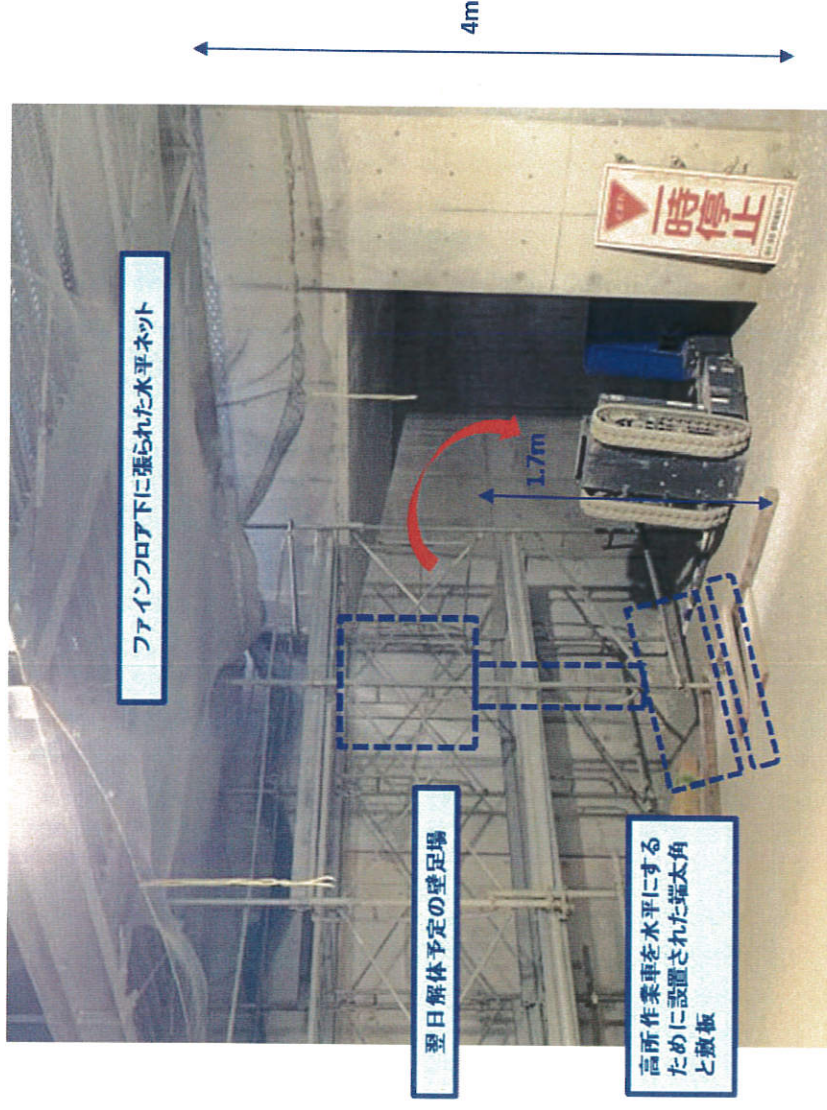
橋脚躯体工事で、前日のコンクリート打設面に養生マットを設置するため、打ち継ぎ面へ移動する際、プラケット足場から立ち上がり鉄筋をつたって降りようとして1.9m転落した。昇降設備なし（作業間調整ができておらず撤去されていた）。

(左側頭骨骨折・腰椎骨折・肺の内出血)

(休業見込日数 30 日)

(転 倒) 高所作業車が転倒し、乗っていた鳶工が床で強打

- ◇ 発生日時：2022年5月20日（金）午後2:40分頃
◇ 被災者： 鳶工 50 歳（所属 2次） 経験 20年8ヶ月



【発生日況】

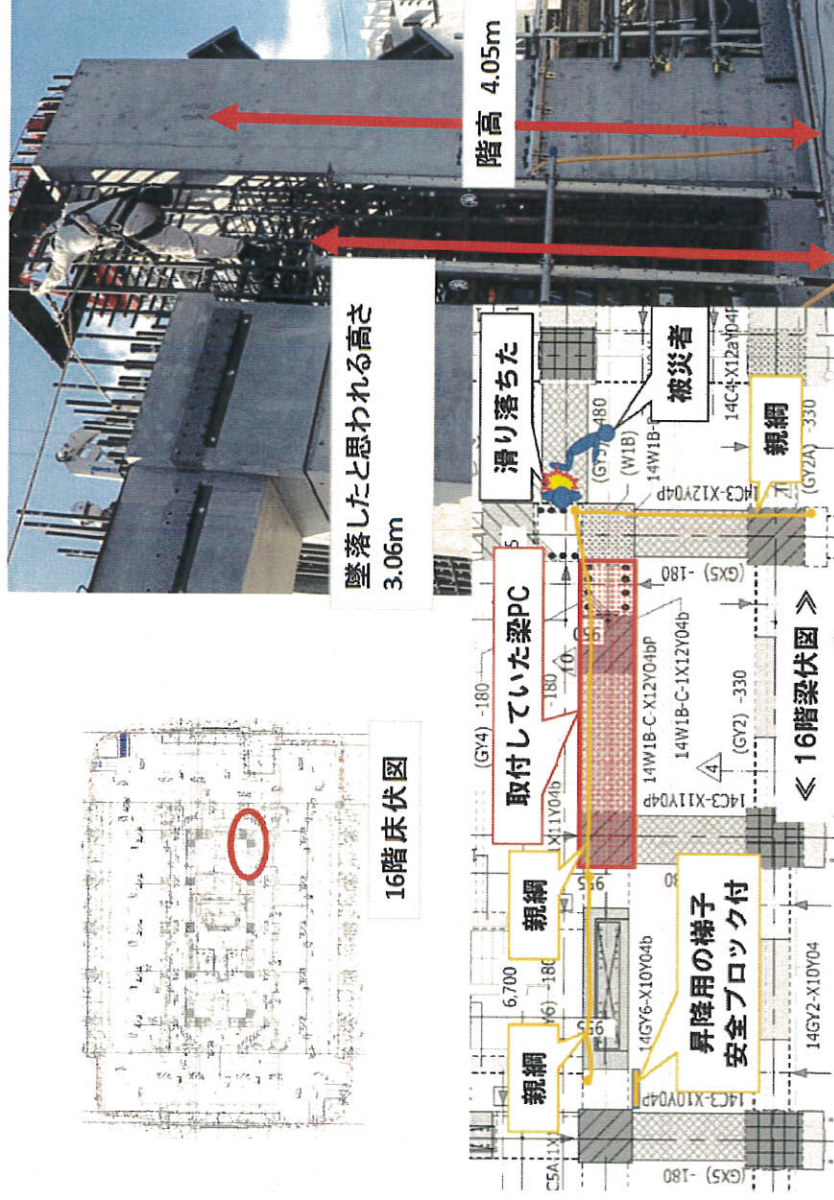
1階～B1階スロープ上で、垂直昇降テーブル式高所作業車を使用し、上部にあった水平ネットを解体しようとしているときに、高所作業車の据付状況が不完全な状態で、テーブルから身を乗り出したところ、高所作業車がバランスを崩して転倒し、床で強打した。（傾斜解消のため端太角、足場板を使用）

(左尺骨肘頭開放性骨折、左上顎骨・頬骨骨折)

(休業見込日数 60 日)

(墜 落) PC梁取り付け工事で鳶工が墜落

- ◇ 発生日時：2022年5月24日（火）午後1:30分頃
 ◇ 被災者： 鳶工 55 歳（所属 2次） 経験 16年



【発生状況】

16階梁床(15階立上り)工事において、PC梁取付作業時にPC取付後玉掛けを外して移動する際、安全ブロックのある仮設はしごを使用せず、コア壁の壁筋(スパーサー保持筋D13)に足を掛けながら下りようとしたため、足を踏み外し、高さ3.06mから15階フロアに墜落した(安全帯不使用)。

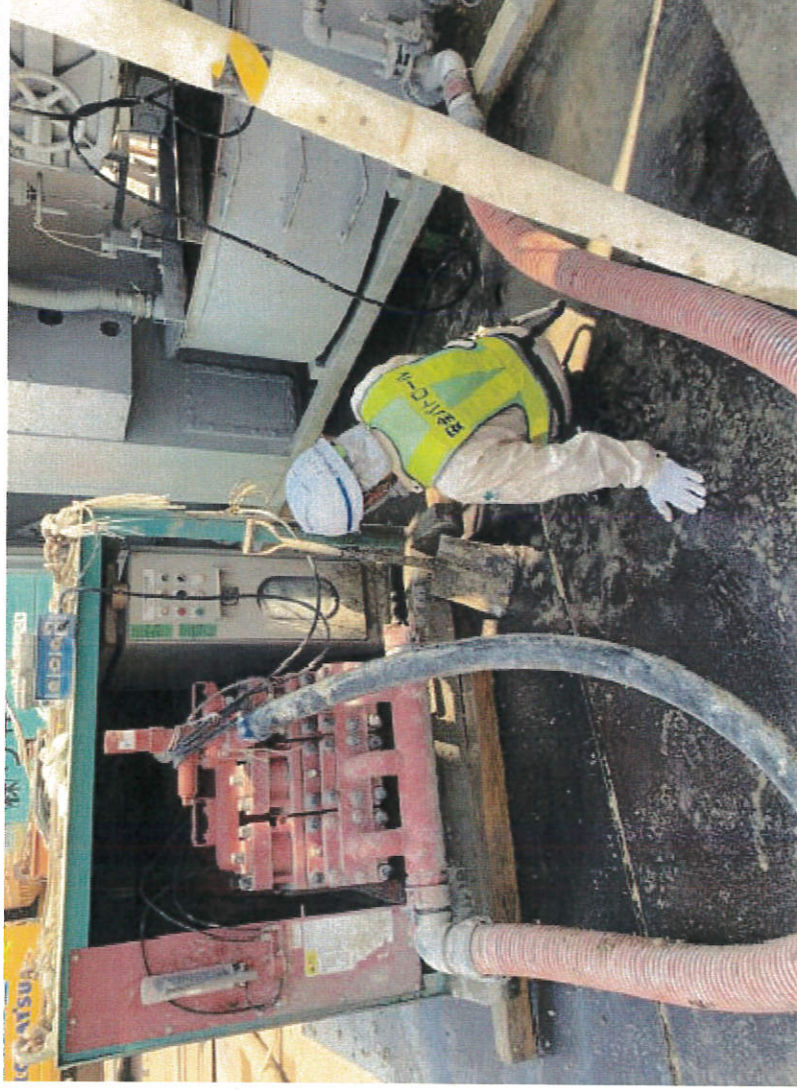
(頸椎脱臼骨折

) (休業見込日数 90 日)

(転 倒) 濡れた鉄板上で滑って転倒した際、左手をついて手首骨折

◇ 発生日時： 2022年5月25日 (水) 午後0:00分頃

◇ 被災者： 杭打工 42 歳 (所属 2次) 経験 21年



【発生状況】

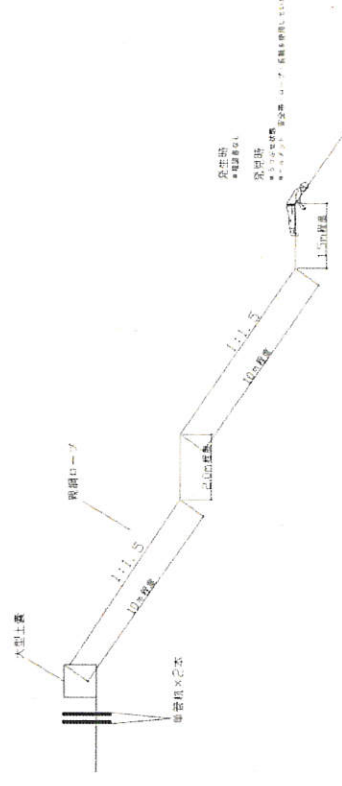
杭工事で、プラントの操作のため移動した際、鉄板上に流れ出したベントナイト液が残っていたため、滑って転倒し、左手首を負傷した。

(橈骨遠位骨折

) (休業見込日数 30 日)

(転 落) 盛土のり面シート養生中に滑落

- ◇ 発生日時：2022年5月26日（木）午後4:15分頃
 ◇ 被災者： 土工 34 歳（所属 3次） 経験 6年2ヶ月



【発生状況】

盛土のり面(仮設)で、風ではがれた養生シートの手直し作業中に、足を滑らせ転落した。ロリップにて、安全帯は使用していた。

(左耳奥の骨骨折

) (休業見込日数 10 日)

No.06 (不休災害)

部門 関西支店

部署 営業所

災害速報

(不休) ホッパー玉掛時、左足打撲

(杭打工がホッパー玉掛時、足を滑らせ左脛を強打)

別紙6

略称

工事所在地

工事名称

工期 R2.8.20 ~ R7.2.19

請負金 140 億 7,600 万円

工事長

工事主任

TEL: () Fax: ()

発生日時	2022 年 5 月 28 日(土)		災害・事故発生状況	経過年数
午前 午後	午前 午後		27日18:00 夕礼後、河川内、鋼管井筒作業開始	1 年 10 ヵ月
2 時 0 分 頃	2:00頃 P1橋脚 鋼管中掘り後にホッパーを玉掛けするため足を掛けた時		滑って下の突起に左足の脛をぶつけた。	作業所勤務日数
被災者氏名(ふりがな)			担当者が症状を確認したところ本人は大丈夫との事で作業を継続。	150 日
()			作業終了後に足を引きずっていたので、被災部を担当者が確認したところ左足の脛が腫れていた。	当該作業関係労働者数
()			7:45 緊急病院、整形外科を探すが休み又は診察してくれず、救急車要請。	7 名
(20 才)			8:30 △△病院に到着。診察および診療を受ける。	(被災者所属グループの人数を記入)
所属及び職種	玉掛作業			家族構成など
業者名 1次				父・母・兄・妹
兼喜会 会員 非会員				
災害防協 加入 未加入				
互助会 加入 未加入				
雇用業者名 (2 次)				
職種(杭打工)				
受傷部位	JV状況	その他の記事	病院名	
左脛		*診察結果 左下腿打撲傷および左下腿皮下血腫 ・本日の夜間作業より軽作業実施。 ・通院は無し。発注者には連絡済み。	△△病院	
工程進捗状況	発注者		TEL	
現在の主工事				
鋼管杭圧入				
全体工期進捗 95 %				

会 長	社 長	副 社 長	安全環境本部 (月 日)	部署印座
-----	-----	-------	----------------	------

No.07(不体災害)

部門 関西支店

部署 工場 営業所

災害速報

別紙7

(不 休) 鋼矢板天端切断撤去中に鍛冶工が右腿打撲

略称

工事所在地

工事名称

工期 2020.1.6 ~ 2024.9.30

請負金 26 億 9,000 万円

工事長

工事主任

TEL: () () () Fax: () () ()

発 生 日 時	災 害 ・ 事 故 発 生 状 況	経 験 年 数
2022 年 5 月 30 日(月)	8:00 安全朝礼、KYM 実施	2 年 1 ヵ月
☒ 午前 ☒ 午後	9:00 鋼矢板切断作業開始	作業所勤務日数
10 時 52 分 頃	10:52頃 歩道橋フーチャング埋戻しに伴い、鋼矢板(3型)をフーチャング天端にてガス切断作業実施。 切断後、バックホー(クレーン仕様)にて吊上げ撤去した際、 鋼矢板が振れて、隅部にて次の切断作業をしていた鍛冶工の右太腿部に当たり負傷した。	180 日
被災者氏名(ふりがな)	玉掛・合図は職長が行った	当該作業関係労働者数
() () () (35 才)	11:30 病院到着	8 名
所 属 及 び 職 種	13:30 診察開始(医師多忙のため)	(被災者所属グループの人数を記入)
1次業者名	14:30 診察完了	家族構成など
兼善会 ☒ 会員 ☐ 非会員	* 診察結果は「筋肉炎症」	母、息子1人、娘1人
災防協 ☒ 加入 ☐ 未加入	鎮痛シブツ薬処方のみ	
互助会 ☐ 加入 ☐ 未加入	撤去しようとした鋼矢板 Ⅲ型、H=90cm 5枚分(270kg)	
雇用業者名 (1 次)		
職種(鍛冶工)		
受 傷 部 位	その他の記事	病 院 名
右足腿打撲	* 診察結果は「筋肉炎症」 処方は炎症防止シブツ薬のみ。 当人は痛みもなく、歩行等支障なし。 正式な診断書は2週間後。	△△病院
	5/31 現場就業確認	TEL

現在の主工事 鋼矢板天端切断撤去 全体工期進捗 66 %	会 社 本 部 長 副 社 長	安全環境本部 (月 日)	部署印座
------------------------------------	--------------------	-------------------	------

No.08 ギックリ腰
部門 関西支店

災害速報

別紙8

部署 工場 営業所

片付け作業中に腰に痛み

()

略称

工事所在地

工期	2022.3 ~ 2024.1
請負金	60 億 0 万円

工事長

工事名称

工事主任

TEL: () Fax: ()

発生日時	災害・事故発生状況	経過年数
2022年6月2日(木)	15:40頃 スクリューを外すためのかんざし(約40キロ)を外そうと中腰で引っ張った際に腰に違和感を感じたが、そのまま作業を続けた。(16時頃に作業終了)	6年5カ月
午前 15時40分頃	17:30頃 自宅に到着(腰の痛みがひどくなってきた)	作業所勤務日数
被災者氏名(ふりがな)	18:25頃 腰の痛みがあり、翌日(6/3)にかかりつけの病院に行きたいとの連絡を二次取引業者〇〇工業の社長に	1日
()	19:20頃 〇〇工業の社長に付き添われ、〇〇病院に向かう。	
()	21:00頃 診察、レントゲンをし骨への異常がないが、専門医ではないので、翌日再受診するようにと指示をされる。	当該作業関係労働者数
(26才)	(ぎっくり腰だろうと伝えられる)	9名
所属及び職種	6/3 8:30頃 MRI及び診察	(被災者所属グループの人数を記入)
1次業者名	急性腰痛症(ぎっくり腰) 2週間前後の加療を見込むと診断させる。	家族構成など
兼喜会 ☒ 会員 ☐ 非会員	帰宅の際も一人では歩けず、支えてもらいながら帰宅する。	母
災害協 ☒ 加入 ☐ 未加入		
互助会 ☐ 加入 ☒ 未加入		
雇用業者名 (2次)		
職種 (杭打工)		
受傷部位	その他の記事	病院名
急性腰痛症		〇〇病院
工程進捗状況	JV状況	TEL
現在の主工事	発注者	
山留親杭打設工事	副社長	
全体工期進捗 5 %	社長	
	本部長	
	安全環境本部 (月 日)	部署印座